

# 大泉高校新聞

【所】馬区-1等 会18者代  
【行】練5-3高員03任和  
【都】京都大生小(924)行責  
【東】東都学新聞(発)行相  
【2】2-3馬

## 無関心にされた執行委員会

先日、行われた役員選挙に於いて平井元君、鶴沢宏君、竹内聡君、岡田美和子さん、吉川麻子さんの五名が当選した。演説では各自熱弁をふるい意欲も充分な五人。だが、一般生徒との間の壁はそう簡単には取り除けそうにはない。

## 執行選挙と執行部の未来

平井君ほか男性当選者は、一様に「一般生徒から関心を持たれ積極的に参加してもらえ執行部」を力説し、様々な演出によって自分をアピールして各生徒に印象を与えた。一方女性諸氏は具体的な案ではなく、自分の決意や気持ちのアピールする方法をとった。しかし、一般生徒が惹かれる程の素晴らしい演説ではなく、いかにも間に合わせといった感じが強い。

生徒の感想としては「聴いてもつまらない」が半数以上を占め、「聴いたってしょうがない」「誰がなっても別にいい」等が次いで多く、演説もパターンを打ち破らぬかぎり、さほどの効果は期待できないようだった。実際、演説の内容が簡潔すぎて、立候補者をほとんど知らない新入生は大変戸惑っていたらしく、そんな



執行委員会のメンバーたち。写真提供：執行委員会

## 山田君の値上げごしんぐ

消費税法が昭和六十二年十二月三十日に公布され、平成元年四月一日から適用された。そのため、平成元年の今年度の日本国民に多大な影響を与えたことだろう。

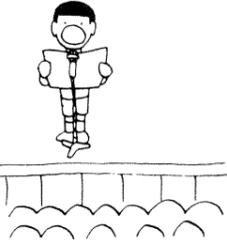
消費税法が昭和六十二年十二月三十日に公布され、平成元年四月一日から適用された。そのため、平成元年の今年度の日本国民に多大な影響を与えたことだろう。

## 生徒総会

去る、五月一日(月)に、定例生徒総会が、出席二二三人、欠席一六七人で定足数九三二人を満たし、無事行われた。

報告に対しては、全く質問もなく、難なく承認へと議事が運ばれた。今回の決算は、賛成過半数、反対なしで無事承認された。が、実際は生徒会規約第四十三条に違反し、会計監査委員がいないまま承認されたことを忘れてはならない。

また、承認のされ方について、一つ疑問が残る。果たして、全部の生徒が今回の決算報告を十分に把握した上で承認した



## 大泉の現状

去る五月十五日、第四十八回の体育祭が行われた。何事もなく終わったかに見えたが、一つ気になる事があった。本部の正面にそびえていた三体のマスコットのことで、今年の体育祭はグラウンドの状態が思わしくなかったため一日延期された。だが、マスコット委員の人達

我々生徒の中にあるからだろう。最近の学力重視の考えから、勉強以外にはなるべく面倒なことに関わらず、部活その他の自分のやりたいことしかやらない、という考えがあるためだろう。

田うどんも便乗値上げをしようとしている。一つの商品につき約20円の値上げをしたのだ。一般の学生にとって値上げをされるのが、どんなにきついか、山田うどん側は気がないのだろうか。

最近、「わがまま」をよんで見かける。例えば、今年度の生徒総会、議長が一生懸命生徒に静かにする様に呼びかけるが、生徒の方は、一向に議長や発言者の発言を聞こうとしない。そのくせ、会が終われば、「あーあやつてられない」と、愚痴を零す有様。そして、その後の立会演説会、立候補者が少ないせいか、生徒の関心も薄く、相変わらず御馳走をして、壇上の人々を無視している。そればかりか、立候補者に馬鹿にするような、野次や、喚声を浴びせていた。はっきりい

## 論説

### 静かにしてねえ

高校生だけかもしれないが、若者が「わがまま」だ。「わがまま」とは、わがままをして、家でその音楽を聴けばどうだろうか。周囲の人のイライラがなくなるであろう。要するに、今の若者、即ち大泉

## 路標

シニッシュェットポツ ポツシニッシュェットポツポツ——こんな擬声語を聞いて分らない、と言う人は、ま

この消費税法は、三十年後に税金を支払う人が減少する。この消費税法は、三十年後に税金を支払う人が減少する。

五月十三日にロッテ球団の村田兆治投手が、遂に二百勝をあげたが、彼は昭和五十八年八月二十三日に右腕にメスを入れ、始めは復帰は無理、とまでいわれたが、滝に打たれ、自ら節制し、爪を割りながらとうとうたどりついた。もう、彼が「もうメスを入れたいから引退します」といったら、彼は永久に、この記録を達成できなかったであろう。大泉高生よ、傷だらけの中年男に見えたらえ、

# 体育祭

## 「縁の下の力持ち」 マスケット委員の働き

降り続く雨の為、予行が出来ない体育祭となった。が、予定より一日延びた五月十五日、無事、体育祭は行われた。皆それぞれ、練習が不十分のため、当日はどうかと心配したが、大泉高生なら、はの団結力で？なかなかのさばったではないか。それでは、競技を振り返ってみよう。まず、一、二年生男子による汗と涙の結晶の組体操だが、観客の少なきにもめげず、頑張っている演技は、なかなか見えたが、中々、毎年好評の二年生のドミノは、注目を浴びていた。主役はやはり体操部であった。

男子が組体操ならば、女子の華は民踊であろう。是非、あの浴衣姿はもっと多くの父兄の方々に見ていただきたい。

## 「応援団」

五月十五日に、一日のびたが体育祭がおこなわれた。日なたで観戦していると日焼けで真っ赤になってしまふほどのよい天気であった。さて、体育祭と聞いて真っ先に思い浮かぶのは、やはり応援団であろう。

応援団とは競技している人達を応援するという、いわば脇役的存在という形になっているが、体育祭の盛り上がりや左右するという点で、主役といってもいいのではないかと。白団・赤団・青団とも個性がありその熱のこもった応援ぶりは、みていて気持ちいいほどであった……。

それでは早速ここで応援団の順位を。

記者は主張したい。それでは結果に移ろう。(色別)

優勝白 準優勝青 三位赤  
(学年別一年)

一位七組 二位十組 三位五組  
(学年別二年)

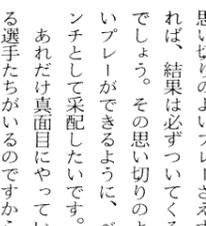
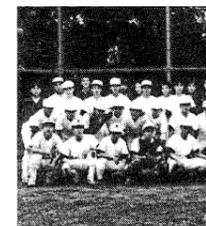
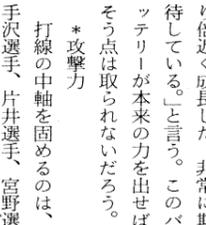
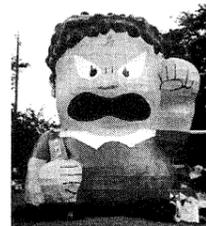
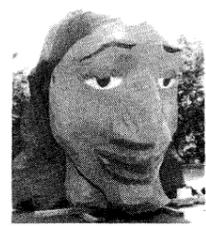
一位八組 二位六組 三位九組 十組  
(学年別三年)

一位六組 二位十組 三位五組

## 競技を振り返って

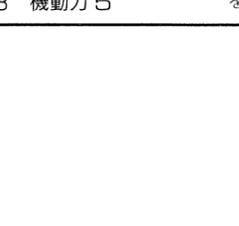
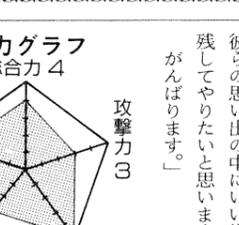
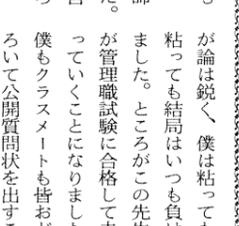
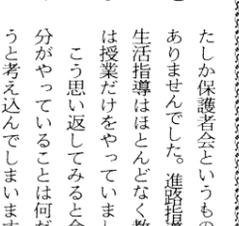
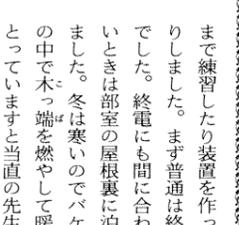
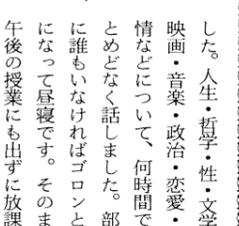
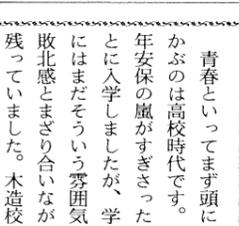
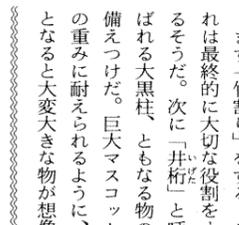
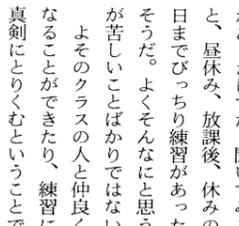
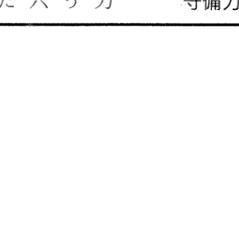
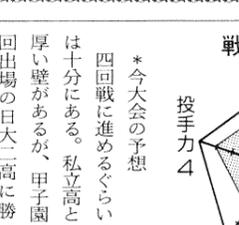
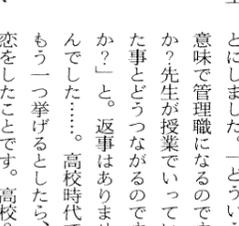
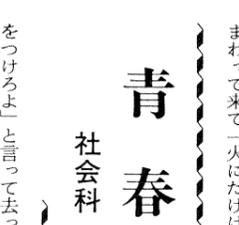
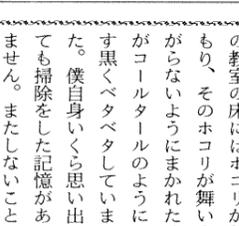
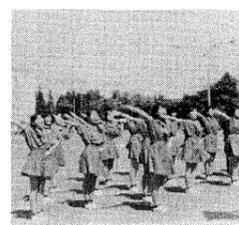
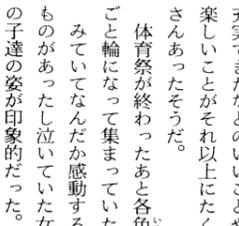
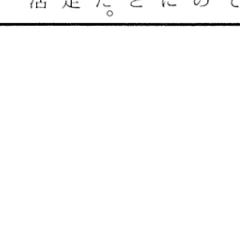
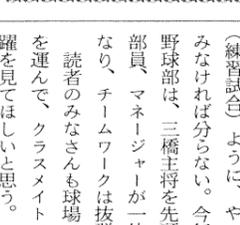
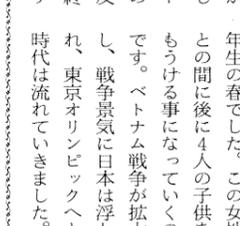
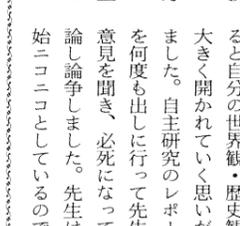
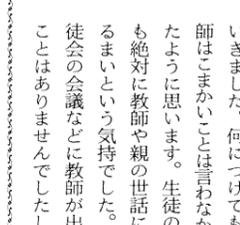
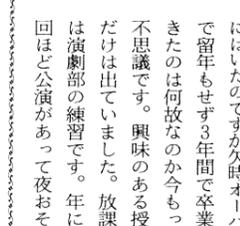
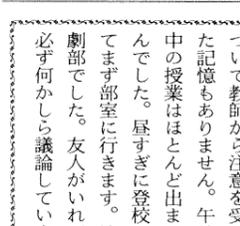
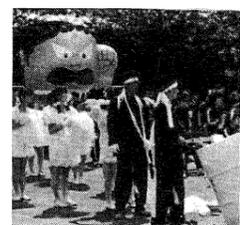
連日の雨で予行出来ないまま行われた体育祭は、無事に終了した。その影には、沢山の人の努力と苦労があることを忘れてはならない。マスケット委員の人の働きもその一つだろう。

マスケットの大きさや凝り方などに驚きながらも、ただ漠然と眺めていただけの人もいたと思われる。そこで、ここではあの巨大なマスケットの作製の過程を少し紹介しておきたい。



まず「竹割り」をする。これは最終的に大切な役割をする。次に「井桁」と呼ばれる大黒柱、ともなる物の備えつけだ。巨大なマスケットの重みに耐えられるように、充実できたなどのいいことや楽しいことがそれ以上にたくさんあったそうだ。

体育祭が終わったあと各組ごと輪になって集まっていた。みていてなんだか感動するものがあったし泣いていた女の子達の姿が印象的だった。



できる。次に骨組みをした後、大体の形を出すための木を取りつけ、針金で固定する。この他にも新聞を貼ったり色をつけたり、大変な作業をする。暗がりでは出来ない仕事も多い上、雨のために時間が

足りなく悩まされた。委員の人からは「朝がっつり」「雨の日の作業が大変だった」などの苦言も聞かれたが、「来年もまた、ぜひやりたい」という声も……。

順位は一位「ノリダー」(青、二位「ジョイナー」(赤、三位「オバタリアン」(白)だった。しかし、どの作品も負けず劣らずで、苦勞に苦勞を重ねたのがよく分かった。記者としては全てに一位をあげたかった。

打線の中軸を固めるのは、手沢選手、片井選手、宮野選手

守備力  
原監督が一番心配しているのが守備だ。予想布陣は、キヤッチャー戸田、ファースト宮野、セカンド三橋、サード高安、ショート平川、レフト片井、センター柴田、ライト

進藤、野球にエラーはつきものだが、失点につながるエラーは防ぎたいものだ。

\*機動力  
今年のチームの特徴は、なんと機動力。「どこからでも走れる自信がある。」と監督が言うように、大きな武器だ。この足を使い相手のディフェンスをゆさぶってから、うまくタイムリーヒットを引き出せば、接戦も、モノにできるだろう。

\*原監督の抱負  
「トーナメントは一戦一戦勝つ以外に方法はないですから、選手が健康管理に気をつけて、ベストコンディションで出られるようにしたい。」

昨年、夏の大会を乗り切った連中は、慣れ慣れしている上、一年間のあれだけ辛い練習に耐えたのですから、思い切りのよいプレーさえすれば、結果は必ずついてくるでしょう。その思い切りのよいプレーができるように、ベンチとして心配しています。あれだけ真面目にやっている選手たちがいるのですから、彼らの思い出の中にいい物を残してやりたいと思います。がんばります。」

## 目指せ甲子園!! 必勝 大泉高校野球部

夏といえば「甲子園」と連想する人も多いと思うが、筆者もその一人で、高校野球の大ファンである。さて、今年もいよいよ夏の球宴のシーズンが近づいて来た。我が大泉高校野球部も、原監督の厳しい指導の下、夏の大会に向けてがんばっている。今回は

野球部特集と題して、原監督のお話を元に、今年の野球部の戦力分析と期待の選手をさぐってみた。

それでは、チームの戦力を投手力、攻撃力、守備力、機動力の四方向から見てみよう。

\*投手力  
昨年同様、エースは技巧派

投手力、攻撃力、守備力、機動力の四方向から見てみよう。

投手力、攻撃力、守備力、機動力の四方向から見てみよう。

投手力、攻撃力、守備力、機動力の四方向から見てみよう。

## 青春雑感

社会科 浅野隆夫

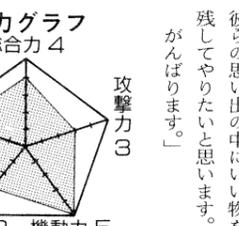
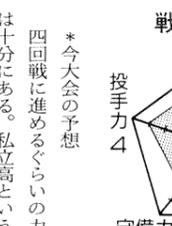
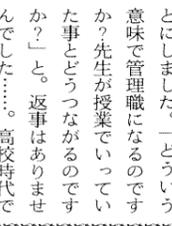
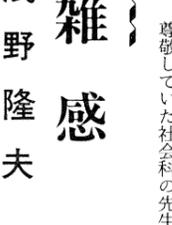
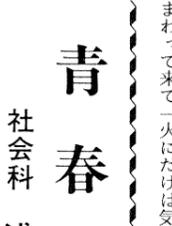
青春といってまず頭に浮かぶのは高校時代です。60年代の嵐が過ぎ去ったあとに入學しましたが、学内にはまだそういう雰囲気、敗北感とまざり合っている残っていました。木造校舎の教室の床にはホコリが積もり、そのホコリが舞い上がらないようにまかれた油がコルタールのようにどす黒くベタベタしていました。僕自身いくら思い出しても掃除をした記憶がありません。またしないことについて教師から注意を受けた記憶もありません。午前中の授業はほとんど出ませんでした。屋敷に登校してまず部室に行きます。演劇部でした。友人がいれば必ず何かしら議論しています。

出席をとっている教師もなかにいたのですが、欠時オーバーで留年もせず3年間で卒業できたのは何故なのか今も不思議です。興味のある授業だけは出ていました。放課後は演劇部の練習です。年に3回ほど公演があって夜おそく

を「つるよ」と言って去っていきました。何につけても教師はこまかいことは言わなかったように思います。生徒の方も絶対に教師や親の世話に頼るまいという気持でした。生徒会の会議などに教師が出ることはありませんでした。

がいました。授業を聞いていて自分の世界観、歴史観が大きく開かれていく感じがしました。自主研究のレポートを何度もし出して先生の見解を聞き、必死になって反論し論争しました。先生は終始ニコニコと聞いています。

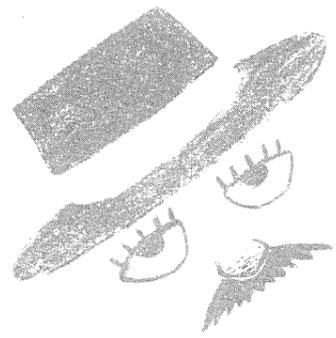
が論は鋭く、僕は粘っても粘っても結局はいつも負けました。ところがこの先生が管理職試験に合格して去っていくことになりました。僕もクラスメイトも皆おどろいて公開質問状を出すことにしました。「どういう意味で管理職になるのですか?先生が授業でいついた事とどうつながるのですか?」と、返事はありませんでした……。高校時代でもう一つ挙げるとしたら、恋をしたことです。高校2年生の春でした。この女性との間に後に4人の子供をもうける事になっていくのです。ベトナム戦争が拡大し、戦争景気には浮かへ、東京オリンピックへと時代は流れていきました。



\*今大会の予想  
四回戦に進めるぐらいの力は十分にある。私立高という厚い壁があるが、甲子園に六回出場の日大に高に勝った(練習試合)ように、やってみなければ分からない。今年の野球部は、三橋主将を先頭に部員、マネージャーが一体となり、チームワークは抜群だ。読者のみなさんも球場に足を運んで、クラスメイトの活躍を見てほしいと思う。



文芸欄



チャップリン

チャップリンの生誕百年

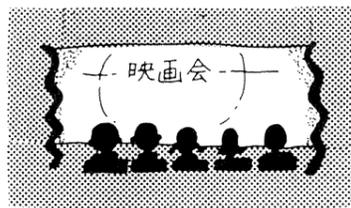
今年、チャップリン生誕百年である。そこでここでは、チャップリンの生いたちと代表作について触れてみようと思う。

チャップリンは、一八八九年四月十六日にロンドンで生まれた。チャップリンの母ハナは、二度結婚して、二度目の結婚の時にチャップリンの四歳年上の兄を生み、二度

目にパトリック歌手のチャールズと結婚してチャップリンを生んだ。彼の父は酒を嗜んで三十五歳の若さで死に、その後、歌手であった母は咽喉を痛め、声が出なくなり舞台をやめ、母が針仕事で生計を立てる貧しい生活が続いた。

チャップリンは、十二歳の時から兄のシンドニーと、どさどさの舞台に出演していた。その後、彼は二十五歳で映画初出演して以来二十六年間、主役と監督とのワン・マン映画で貫いた作家であった。彼は映画を下と上の両者の観客に向けて話しかけ、説き伏せ、握手しながら映画をつくり、映画一筋に生きてきた。

そんな彼の最高傑作といわれる映画は、「黄金狂時代」(ゴールド・ラッシュ)である。この作品は、チャップリンが三十六歳の時の作品であり、彼の七十三本目の作品である。この映画の中で有名な場面は、チャップリンが靴を食べるところ、ロールパンのダンスである。彼の映画の題材は常に「夢・人間・飢え」であったが靴を食べるほどの飢えは今までにはなかった。このようにして、飢餓の残酷恐怖を明白に描き、飢餓の陰惨・飢餓の地獄を爆笑のうちにみせたのがこの作品のすごさであった。また、ロールパンのダンスは、チャップリン扮する小男が夢の中で見るシーンであり、この夢によって、愛の黄金をつかみ、ついに、愛の黄金の在処をも発見する。本当の黄金の在処も発見する。



夏だっ 日増しに暑苦しくなるこの季節、ミュージックソリスもそれにあわせて選べる。記者の偏見で言うが、炎天下を歩くときにはT・S・QUAREの「WAVE」なんか涼しいし、クイラーのきいた部屋の中で、しゃべり聞き入るなら徳永英明の「REALIZE」。暑さなんかぶつとばせのノリで聞いたらプリンスの「DIAMONDS」や浜田麻里の「Return to Myself」もまだまだ捨てたものではない。アルバムでは、元気が売りの永井真理子の「Miracle Girl」や美里ひさびのアルバム「Follow me」をおすすめする。このアルバム、レコーディングは5月12日、突然の予告もなしにTMネットワークのニュー・アルバムが発売された。アルバム・タイトルは「DRESS」。



1曲、美里が1曲、といった面々だ。小室哲哉の「ムーンライトダンス」は6月にシングルカットされている。 Misato Kuroda

編集後記

最近の私の生活はまるで、予定は未定です。(カメ) 記者は水泳部に属している。今頃は、水泳のシーズン真っ盛りで大会が多い。大泉高の水泳部は第3学区でも強いほうである。今年は去年よりも好成績が残せそう。

先日「パードン」というものをやった。12時間で、できるだけ多くの鳥を見て、見た鳥一種につき○円募金してもらおうというのだ。我がチーム(4人)は都内で五十二種を確認した。(野鳥の会 締め切り日に間に合わず皆様方に御迷惑をおかけしてしまいました。)

初めで不慣れたので予定通りで、できが良くなかったと思う。多少無理やりにくい違いがあるかもしれないけれど、そんな所があってもどうぞ大目に。

(RX-178) とうとう夏休みがきてしまった。毎日暑い中の部活、学校の宿題等、考えただけで吐き気がする。そんなときには〇〇先生の様に、仁丹を服用するのがいいのかな? 〇〇先生とは誰でしょう。(北野) 全く今の世の中はどうかしているよな。消費税、リクルイト、中国動乱、幼女連続殺人。本当に世も末だな。何たって中国の人々を戦車でひき火で焼くなんて……。世も末だな。(シリメアス)

自分の好きな記事を書けたので、原稿での苦労はなかったが、写真を撮る方では失敗の連続だった。協力してくれた写真部のYさんには感謝しています。(ネオパン)

この本は、アムンセンとスコットをそれぞれ隊長とする二つの探検隊の物語である。この二隊は、同じ時に人類未踏の最後の極地、南極点到達を争い、一方は大成功の歓喜と共に帰還したのに対し、他方は破れた上に帰道で全滅する、という悲劇に終わったのである。勝者はローアル・アムンセン。一九一一年十二月十四日のことであり、スコットは三十四日遅れの第二着であった。

「アムンセンとスコット」 宮澤賢治と「KENJI」

この本は、アムンセンとスコットをそれぞれ隊長とする二つの探検隊の物語である。この二隊は、同じ時に人類未踏の最後の極地、南極点到達を争い、一方は大成功の歓喜と共に帰還したのに対し、他方は破れた上に帰道で全滅する、という悲劇に終わったのである。勝者はローアル・アムンセン。一九一一年十二月十四日のことであり、スコットは三十四日遅れの第二着であった。

アムンセンはその後、北極で遭難したイタリヤ探検隊の救助に向かい、二重遭難で死ぬことになるのである。この二隊のレースは、実に劇的かつ感動的なものであった。人類の限界に挑戦したローアル・アムンセンとロバート・スコット。これこそ史上最大の冒険レースと呼んでも過言ではないだろう。

この出来すぎたような、計算されつくした演出と名演がメロドラマを飛びこえて、チャップリン芸術となった。こうして、チャップリンは生前に、全八十一作の映画をつくり、一九七八年十二月二十五日に亡くなった。

夏だっ 日増しに暑苦しくなるこの季節、ミュージックソリスもそれにあわせて選べる。記者の偏見で言うが、炎天下を歩くときにはT・S・QUAREの「WAVE」なんか涼しいし、クイラーのきいた部屋の中で、しゃべり聞き入るなら徳永英明の「REALIZE」。暑さなんかぶつとばせのノリで聞いたらプリンスの「DIAMONDS」や浜田麻里の「Return to Myself」もまだまだ捨てたものではない。アルバムでは、元気が売りの永井真理子の「Miracle Girl」や美里ひさびのアルバム「Follow me」をおすすめする。このアルバム、レコーディングは5月12日、突然の予告もなしにTMネットワークのニュー・アルバムが発売された。アルバム・タイトルは「DRESS」。

もうすでに、5月12日、突然の予告もなしにTMネットワークのニュー・アルバムが発売された。アルバム・タイトルは「DRESS」。

その結果、TMの子供たちが新しい服に着替えたような作品群が集まり、「DRESS」というアルバムとなったわけだ。したがって各プロデューサーは、ほとんどの音を自らの手によってレコーディングしなおした。そうやって新しいDRESSを身に纏った子供たち、中でも驚く程別嬪になったのは「RAINBOW」。

「DRESS」は、その結果、TMの子供たちが新しい服に着替えたような作品群が集まり、「DRESS」というアルバムとなったわけだ。したがって各プロデューサーは、ほとんどの音を自らの手によってレコーディングしなおした。そうやって新しいDRESSを身に纏った子供たち、中でも驚く程別嬪になったのは「RAINBOW」。

「DRESS」は、その結果、TMの子供たちが新しい服に着替えたような作品群が集まり、「DRESS」というアルバムとなったわけだ。したがって各プロデューサーは、ほとんどの音を自らの手によってレコーディングしなおした。そうやって新しいDRESSを身に纏った子供たち、中でも驚く程別嬪になったのは「RAINBOW」。

夏の映画紹介

次は、ジャッキー・チェンの最新作「奇蹟」。ジャッキーが一年ぶり監督・主演作は、暗黒街でのしあがっていき、ジャックといったもの。完璧主義者のジャッキーらしくスタジオ内に巨大なセットを建て、奪ったインディだつたが結局すぐに取り戻されてしまった。それから20数年後、大人になったインディは再び十字架を手にし、博物館に戻すことができた。そんなある日イン

次は、「メジャーリーグ」を紹介しようと思つた。優勝から見離され、客の入りもさっぱりなオンボロチー

次は、「パロン」という映画を紹介してみようと思つた。時代は18世紀のこと。トルコ軍の攻撃によって全滅寸前のドイトの町。そんな時伝説の英雄パロンが現れた。少女サリーの願いに答えたパロンは特殊能力を持つ四人の部下を探するために、月の国や地底王国へと冒険の旅に出る。これがこの映画の大まかな内容である。「未来世紀のブラジル」のテリー・ギリアム監督がイメージーション豊かに描く映像スペクトルである。これらの紹介を読んで映画を見に行つてくれると大変うれいと思つた。

次は、「メジャーリーグ」を紹介しようと思つた。優勝から見離され、客の入りもさっぱりなオンボロチー

次は、「メジャーリーグ」を紹介しようと思つた。優勝から見離され、客の入りもさっぱりなオンボロチー

次は、「メジャーリーグ」を紹介しようと思つた。優勝から見離され、客の入りもさっぱりなオンボロチー